



Gosho Nursery And Children's Recreation Center

セバスト ガチョウ号

先月の子どもたち

秋の終わり

冬の訪れ



No.269

11月号

2025



こども園便り 御所こども園

運動会

台風二十三号がそれて、ホッと一息つく間もなく、台風二十三号が…。当日の朝まで開催か中止かの判断が難しい状況でしたが、無事に開催できて本当にうれしく思います。次のページのコーナー（写真）からも子どもたちの楽しそうな姿が伝わってきます。保護者の皆様も準備・応援・片付け等、本当にありがとうございました。



木育活動 九月二十六日



相場工務店の「あいばちゃん」と積み木で遊びました。五歳児は乗り物、三・四歳児は椅子を作り、全員で家を作りました。木の温もりや素材の良さを体感し、リラックス効果を得ることができました。

十五夜会

10月6日は、たくさんのおじいちゃん・おばあちゃんに参加していただきました。一緒にひいた綱引きは大盛り上がりでした。



（以上、主幹教諭 下窪）

給食便り

体を温める食事

日中も涼しくなり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。秋から冬にかけて美味しくなる野菜といえば『根菜類』です。根菜類には血行が良くし、代謝を高めて体を温める効果があります。風邪のウイルスに負けないためには、体を温めることが大切です。旬の根菜類は、さつま芋やかぶ、大根などがあります。

(以上、調理員 前田)



食の安心・安全

子どもの味覚を育てる

子どもの味覚はとっても繊細です。幼い頃から濃い味に慣れてしまうと、将来的に生活習慣病の原因につながることもあります。出汁や食材そのものの『うま味』を味わい、舌で覚える経験を大切にしたいですね。

こども園では、食育体験や給食を通して、季節の食材の美味しさを感じられるよう工夫しています。旬の味覚にふれながら、自然と味覚を育てていきましょう。

(以上、食育向上グループ 日笠)



健康便り

保健指導 冬の過ごし方

十月十四日

「いつまで暑いのだろうか?」と思っていましたが、急に気温が下がってきました。今回の保健指導では、寒い時期を元気に過ごすために必要なことを考えました。子どもたちからは、「手洗いうがい」「たくさん寝る」「たくさん食べる」など、様々な意見が出されました。これらの予防に加えて、体力づくりや薄着に慣れることを意識した生活に努めましょう。

(以上、看護師 兼廣)



安全便り

事故訓練 不審者対応

九月二十二日

全職員で合言葉を使い不審者の位置を共有し、バリケード隊が速やかに対応する訓練を行いました。保育室にいる職員は、不審者が子どもたちに近づかないように防護壁も作りました。

職員一人ひとりが、『自分たちの行動で命を守る』意識を高めました。

これからも、持続的な訓練を通して安全意識を高めていきます。

(以上、リスクコントロールグループ 石原)



9回 園運動会

当日は陽射しがまぶしいほどの好天に恵まれました。今年は『鹿児島』をテーマにし、練習の成果を存分に発揮してくれました。子どもたちの姿に、笑いあり感動ありの

プログラム

09. 息を合わせてジャンプ
10. よか湯〜
11. SAKURAZIMA
12. わっぜふとかでこん
13. へい!おやっとさー
14. 桜島小みかん収穫
15. けしんかぎ!きばれ!
16. かつおの1本釣り





第9 御所こども園

台風 23 号の接近が心配されましたが、当園は、無事に運動会を開催することができた競技を取り入れ、子どもたちは日頃の練習の成果をいきいきとした表情で力いっぱい取り組みました。

プログラム

01. かわいいあかごんど!
02. わっぜ元気
03. もじょかうさぎどん
04. きばいやんせ
05. ぼっけもん
06. よろっでチェストー
07. いっだまし
08. いっぺこっぺ

児童クラブ便り 児童クラブ未来

二〇二五年の読書週間は、十月二十七日から十一月九日までです。今年の標語は『こころとあたまの、深呼吸。』

スマホやタブレット、パソコンなど、子どもたちの生活の中にもデジタル機器がすっかり日常の一部となりました。児童クラブでも、調べものだけでなく、折り紙や工作、ダンスなど、さまざまな活動でタブレットを活用しています。そんな時代だからこそ、親子で本に親しむ時間を大切にしてほしいと思います。「もう字が読めるのだから、小学生に読み聞かせなんて」と思われるかもしれませんが、人の声を通して伝わる温もりや愛情、同じ時間を共有した思い出は、子どもたちの心に『見えない自信』を育みます。

秋の夜長、あらためて親子で本に親しむ時間をつくってみてはいかがでしょう。忙しい日常の中でゆったり親子で向き合う時間は、大人も子どももリフレッシュし、信頼関係を深めるひとときになるはずです。

(以上、児童クラブ長 高崎)



長縄遊び



謎解きゲーム

羽ばたけ学童さん

今月は、二年生の男の子七人をご紹介します。二年生の男子は、元気いっぱい活発に過ごす姿がよく見られます。自分たちで作った段ボール製の剣や盾を手に戦いごっこをしたり、汗びっしょりになりながらボール遊びをしたりしています。

また、上級生と一緒に虫取りや生き物の世話をしたり、いろいろな廃材を使って製作したりすることも楽しんでいます。最近では、上級生に教えてもらうだけでなく、一年生に遊びのルールやコツを教える心強い姿も見られるようになりました。

小学校入学から一年が過ぎるこの時期は、『七歳の反抗期』といわれる時期でもあります。学校生活や児童クラブでの活動にも慣れ、自分の考えや価値観が芽生えることで、時には反抗的な態度を見せることもあります。

私たち指導員は、それを子どもたちの内面的な成長の証と受け止めています。その時々言葉遣いや友だちとの関わり方、相手の気持ちの受け止め方を一緒に考えるよい機会とし、これからの子どもたち一人ひとりに寄り添っていききたいと思います。(以上、放課後児童支援員 高崎)



学童新聞

11月号

読書の秋とくしゅう!

「読書の秋」ということで、谷山北公民館の図書室「きたぼっぽ」に取材に行きました。きたぼっぽは毎日朝九時から夕方七時(火・土・祝日は六時)まで開いています。白に20人から30人位の人が本を借りたり、調べものをしたりするために利用するそうです。九月は440人の人がきたそうです。きたぼっぽには、五万づつ



ごあんない

「きたぼっぽ」へようこそ

の本があった、そのうち半分はマナどもむけの本だそうです。「おすすめの本」のコーナーがあって、季節や行事にあわせた本をしょうかいしています。毎週土曜日「おはなしの時間」という読み聞かせもあり、十月はハロウィンのおはなし会でした。そのほか、よやくのコーナーもあって一人五つまで読みたい本のよやくもできます。図書かんや図書室に入るとワクワクかときりません。みなさんもぜひ、行ってみてください。



おすすめの本



イベントしょうかい

「おすすめの本」
旧立軍方ラブリのみんなにお
すすめの本を聞いてみました。
一年パンじろうぼう
二年ぼくのねこ
三年怪盗レッド
四年韓国ナビ
五年南極物語
六年ヒッグとドラゴン
ぜひ読んでみてください。



「なぜなぜコーナー」
①パンはパンでもたべられ
ないのはなぜ?
②ゾウが話してるよ。
どんな話?
③おっちゃん人がゴクゴク
飲んでるものはなん?
④オカ黒い顔を出して文
字や絵をかきもの? なん?
⑤羽をいためた鳥が話して
いるよ。どんな話?
⑥きいりきいりきいり
⑦きいりきいりきいり
⑧きいりきいりきいり
⑨きいりきいりきいり
⑩きいりきいりきいり

(記者 岩坪・堂原・長田・湯ノ口・吉松・片岡ひ・片岡み・一氏・森山)

保育園便り 御所季の子保育園

朝夕の冷え込みに、秋の深まりを感じる季節となりました。園では、子どもたちが元氣いっぱい外遊びを楽しんでいます。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期です。ご家庭でも睡眠や食事に気を配りながら、心も体も健やかに過ごしていただければと思います。



お月見会 十月六日

祖父母の方々にもご参加いただき、お月見会を行いました。十五夜の由来についてのお話を聞いたり、歌をうたったりと、和やかな時間を過ごしました。子どもたちにとって、日本の風習や季節の行事に親しむよい機会となりました。



(以上、保育士 諸隈)

健康便り

健康な体を作るために

子どもたちの健やかな成長に欠かせないものの一つが、毎日の生活の中で積み重ねる『健康な体づくり』です。その基本は『食事・睡眠・運動』の三つの柱にあります。

- ・栄養のある食事は、体の基礎をつくる
- ・十分な睡眠は、心と体の回復を助ける
- ・体を動かすことは、筋力・持久力・意欲・集中力の育ちにつながる

園では、戸外遊びやリズム運動を通して、楽しみながら自然に体を動かす機会を大切にしています。また、活動と休息のメリハリを意識し、子どもたちが自分の体や心の調子に気づけるような声かけも行っています。ご家庭でも、朝ごはんをしっかり食べる、早寝早起きを心がけるなど、小さな習慣の積み重ねが健康な体を育みます。園とご家庭が協力し合い、子どもたちが毎日元気に笑顔で過ごせるよう、基本的な生活習慣を整えていきましょう。



(以上、保育士 稲留)



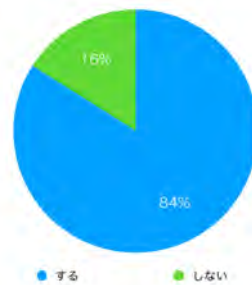
給食便り

嗜好調査（報告）

園では、子どもたちの食の様子を知るために嗜好調査を実施しました。今回は、その結果の一部をお知らせします。子どもたちの「好き」「苦手」を把握することで、今後の給食や食育活動に生かしていきます。ご家庭の皆さまにもご協力をいただき、ありがとうございました。

【夕食までに間食をしますか？】

約八割のご家庭で「間食をしている」との結果でした。夕食までにお腹が空いてしまうこともあります。夕食をしっかり食べられるような工夫が大切です。



【間食をする】と回答された方は、どのようなものを食べますか？】

・せんべい、グミ、チョコなどのお菓子類

・バナナなどの果物類

・おにぎりやパンなどの炭水化物

どうしてもお腹が空く場合は、食事に影響しない程度に軽めのものを選びましょう。園とご家庭が一緒に、食を通して子どもたちの健やかな成長を支えていければと思います。



十月の献立より りんごショートブレッド



【材料】（五人分）

- マーガリン……………二五g
- 小麦粉……………一二五g
- 砂糖……………三〇g
- りんごジャム…………二〇g
- 牛乳……………三〇g

【下準備】

- ・マーガリンを常温に戻しておく
- ・オーブンを一八〇度に予熱しておく

【作り方】

- ① マーガリンに砂糖を加え、なめらかになるまで混ぜる。
- ② ①にりんごジャムを加えてよく練る。
- ③ ②に小麦粉を入れ、さつくりと混ぜる。
- ④ ③に牛乳を加え、粉っぽさがなくなったらひとまとめにし、お好みの形に成形する。
- ⑤ 予熱したオーブンで一三～一五分程焼いたら完成。



（以上、栄養士 川田原）



運動会 こども保育園

元気いっぱい体を動かし、笑顔で頑
一人ひとりが友だちと力を合わせ、最
が送られました。





第9回 運動会 御所季の

子どもたちが待ちに待った運動会。元
張る姿に大きな成長を感じました。一
後までやりきる姿にたくさんの拍手が



今日はお当番の日だ♪

こども園では、3・4・5歳児クラスでお当番活動を行っています。

お当番の子どもたちは、「今日はお当番だよ!」と毎朝うれしそうに教えてくれます。今回は、お当番でどのような活動をしているのかをご紹介します。

今日のお当番

お当番は、お当番表のカードを使って『今日は誰がお当番なのか』『今からどんなことをするのか』をみんなで確認し、担任の先生のお手伝いをします。

クラスによっては、自分の顔を描いたお当番表を作り、より分かりやすく工夫しています。異年齢で活動することで、三歳児は四・五歳児の姿にあこがれ、『自分もやってみたい』という意欲が芽生えています。

また、四・五歳児は年下の子に優しく教えてあげる中で、思いやりやリーダーシップの力を育んでいます。



給食の活動

給食が始まる前には、当日使用した食材を紹介し、配膳の時間には、お盆やお箸を配ったり、担任の先生がよそった食事を運んだりしてお手伝いします。「お汁を運ぶときは気をつけてね!」という声かけも聞こえてきて、友だちを思いやる優しい気持ちが伝わってきます。食事を運んだあとは、みんなで「いただきます」と元気に挨拶。



お当番活動を通して、子どもたちの中に『誰かのために頑張る気持ち』が育っています。

配膳を待つ子どもたちも「ありがとう」「どういたしまして」と言葉を交わすたびに、心の中に温かい思いやりが育っていることを感じます。ご家庭でもぜひ、「お当番はどんなことをしているの?」とお子さんに尋ねてみてください。きっと、園での頼もしい姿をうれしそうに話してくれますよ。

(以上、広報グループ)



来月号の『セバストガチョウ号』も、ぜひお楽しみに!
(前田)

今年も残すところあと二ヶ月となりました。マラソン大会やクリスマス会、餅つき大会など、楽しい行事がまだまだ続きます。残りの期間も、子どもたちとたくさん思い出をつくりたいと思います。

朝夕の冷え込みが一段と増し、子どもたちと「もうすぐ冬になるね」と話すことが多くなりました。「冬といえど?」と尋ねると、『おなべ』『こたつ』『みかん』といった声があがります。私自身も、体の芯まであったまる鍋料理が大好きです。これからますます寒さが厳しくなります。体調に十分お気をつけください。

編集後記